



## 園部共同作業所 だより

園部共同作業所発行  
〒622-0011  
船井郡園部町上木崎町入道32  
電話0771-62-3249  
FAX0771-63-2941

N O 5 0



「はれの 一で休つな作る」と作一し然メ要る業ばたせまに甚も出はともどんかめりほちよん子え テ  
エ特はおもスへ自憩てく業こテな業人よ発な求のの「めんるもだ作勤、呼仲遠」らちまどやう「チば」ツ  
ジ技一話うモ作主時い「をとツりをがう生のさで時テ少」で持残業率作ぶ間いの本やせ「ん」。をエ「テち  
一がテが一業的間ま終なもちます皆か的でれ細「ツシ」。統念にも業はのイ物弱んス「作連」あツや  
うあツあつ「カ所にもす了げなやするん」とするか指ち弁。パ性な閑優所「二でメのい」タは業想のちん  
そるぢりと「屈充彼。時だくん。とな自で。作い先や明彼ツにがし秀、最ツツ。」のケミ「所さ」や  
「のやまつ「指分のも間す」。そいと主もそ業器がんをの「おらて、古ちち。ジテでンナあのがれテじん  
でんすて「のにペちまこ途はれうは的言れは用ふ」述名と「い技言だ参ややそとツスカ」きるツや  
誰す「へと」ろでと中くで事別にいで「さるはべ善しもて術えけでんんれはち」。がれテでちりと  
「も。にそきビツスんやもできも態の彼ま自ダをえ作れのま「的ば、ど」。」でほやだ、あるツレヤン言

よこごのにがだ業るんシてとのツの軽単や：何れ緊でくんくるイ進パ福者現そうたのかすツンのんもが  
ろれろだ見ちけ所こーーこ具感トでににん：かた張すしpareよア委ー祉よ象しも。よくそ  
しかでとえでではとのこな体想しす声出ー。とらし。てーらうさ員さ学りはてうとう  
所くらす。なす評とがこれく的文ま。を來はこ不どては作さのでんさん校も見こ本こ思  
長たも「反いが価かあとはてになしこかまこの安う仲じ業ん実すにん」の「学の当ろ思  
のそテ省貢、しきりだーもはどたれけすう時なし間めをと習。頸、心学看だーよこ  
杉みのツす献こて作まなテー名読。がてよすーのよにてす席生な著ボの生護けホウれい  
山ま調ちるもんし業すとツハ前み実一くとれテでう無のるをはぜにラ健、学のツではま  
俊す子やこあなま能。分ちハはま習番れ、ぱツすと視人か同、な現ン康へ校来ト。どし  
夫。でんのる目い率作かやー出す生ホる氣簡ちが、きはらじメられテ推ルや所



「好作出品部の町園文化部が共祭大同初開催」  
 世で池け事さつも：ん聞れ秀のたう全れ係また方見保やグ色い程し今画部木スよ祭開と  
 界の文は文でれく材こ。いまなグ。人部た者しめもに育かラと会中のた年等中のタリに催昨うあつ評業品部  
 大全国、化買ての料ん杉たす作ル文が買のがた思思来所にスリ場で好が始展央エンス、さ年、  
 会家立十祭わもで代な山こが品一化現いはび。をわらの映のどでも評、め示公芸ドテ園れ十  
 の連京月出れ欲：と小長と、がブ祭れと、つなづれ子えスリア、をびての民品ヤン部た一  
 参京都十品たし：手さざがそ毎やにたりこくにい立た供、タのつや得つ出大館な小ド共園月  
 加都国日のそい一間なんあん年個はこたのりよてちおの幼ンスたやまく品一作グ同部三  
 の大陸、きうととで作がた会宝ついでい説高品、ま話品の多でと品せもらり、品園がんめすたすれに、ス業文よ  
 た会会宝つす。う明くで：せはさ優くしいをら関れ、んをや鮮ド、暗るま、絵園古の所化り  
 めや館ヶか。う明くで：せはさ優くしいをら関れ、んをや鮮ド、暗るま、絵園古の所化り  
 で之

考に年の  
えないで時  
てつな通の  
みたり所た  
れ自まをつ  
ば分し始の  
こでためは  
のす。て早  
不が古十い  
景、狸数も

つ近づろをふりかえ



れのの町の  
れ存人のメニ  
ば在も人んれ  
とに少とバを  
思気しふ一機  
いがでれが会  
ます。い作いし  
て業、で業、  
く所町も所

れとのらたんて作  
しつでし当ドい業私  
くて、さ初グた所の  
感も今をよラ閑で弟  
思じまッのに、をか世以  
まつもあ少にした。しはてのめ、に  
て業、で業、  
うにたばれテつし

たグし務い文こ  
良た局る化ん  
くとに私祭な  
帰がの話  
Oコロ、タイら相  
Kと協いび  
マジックと  
ミ談事して  
バード所長さんと色  
と雑談しているうちに、  
道中で、家族会のメン  
と所長さんと色  
と色

たれさしラ すてんとラででスいよ入ときがをわ芯ままでこ所とでと器作ま代ほ！こかなきでをらにあだうはう氣  
 。はすてス 寝だもス、すもううつスますますのでピしれまこ、も用業きわとドとつれし包しおりと働園この  
 「私がい室 なてかうがし。でのなたテししるた作す！まらでろ弁にさで芯つん芯にたたいむやばが思き部と世  
 しににるの んばわ自分でかまきは暴のンただ位時業。ドいのいが当スをしとてどを包。時に包茶えとい場共もの  
 ど注杉ふ中 とかか分きもきなス言でド。なをそもそも作か自ビ要たか増あ残装しはで、  
 い意山りで、スリらでなス芯いテをすグ私とらあししつし業な分同ドさま弁たま現作し当る  
 んさ先を。テになもいテをもん吐がラは暴死んててかたをいはじドさま弁たま現作し当る  
 だれ生し仕 ンなく何とん嫌のドく、スそ言んな。放う慣でもれき當のせ在業残によかう！生が皆た所れ頭  
 つまもて事 ドりながなドがなグ時そ室のをだ仕とまい当棄られす大る芯箱がんでは念嬉うみ作ド協最さかとたに  
 たしこ。を グまつなるグつのラとのにあ吐方事言きま然しに。事とはの、は力なしに、業芯ち初んらいの迷

十勝唱亀ク  
 りん食二月  
 の夕会、ス  
 楽登、シ場  
 い普興、一  
 日ゼそ  
 でンの  
 しト上

十勝唱亀ク  
 りん食二月  
 の夕会、ス  
 楽登、シ場  
 い普興、一  
 日ゼそ  
 でンの  
 しト上

十一月行  
 事・レクレ  
 シヨ

十二月二日  
 京家連主  
 催合唱コン



文年陳るめりペなこ私にめされの山い事につら  
 を頭謝仲にで！くればでのれ、行先とを。て  
 終のし間一すスでか納はもた母動生思し  
 最休職員  
 え挨、生。でもら得などのに、がつて近憩に  
 ま拶先家懸そ努真はしかでがコ態母ていや  
 す。に程族命れ力面母たつし私ン度にいてつ  
 しのの働です目にのたたのコを最まはと休  
 て決皆いはるに諭だけ。悔ン伝近すいそ  
 こ心様てまつマサすれすいとえの。けんむを  
 のをにいじも入れ。どう改諭ら私杉なな様言

いも礼方を設ルり 編集後記  
 致ど申々いづ！こ新  
 しうしにたくubre年  
 まぞ上、だりホまを  
 よげ改いに！で迎記  
 ろめた多ム作え  
 しすて関大な業る  
 く。厚係など所に  
 お今く者協、・あ  
 願年おの力施グた

一 謝ボランティアに感  
 い年末の下請けの追  
 い込み作業

匿名大援助  
 一、名数名様  
 園部町マジック同  
 垣村佐加榮様  
 クリスマス会出演  
 ありがとうございま  
 した。

寄贈品（十一月二十日）  
 中川裕子  
 詰め合わせ  
 西田カツエ様  
 お茶  
 上是田島恒夫  
 百方子様  
 夫夫子様  
 みかんみかん  
 石鹼、石鹼  
 瑞園つ石寄付  
 穂部ば田  
 町町み寛  
 町社会福  
 会婦人會  
 会社会福  
 協議會  
 上是田島恒夫  
 正幹百合子  
 様夫夫子  
 様みかん  
 ジュース  
 菓子、